

平成29年 1月のきごころ通信 (先月の話題)

納税義務者、国民の半数 「低所得者」4500万人!?

- ・2015年度に住民税の納税義務があったのは6043万人。4535万人が非課税となる「低所得者」。
 - ・生活保護受給者の217万人を除いても、2691万人が年100万円以下で暮らしていることとなります。874,600人の大阪市がダントツ。
- (2016年12月5日 日本経済新聞記事から抜粋)



所得税 抜本改革先送り 与党大綱決定

働き方税制、半歩前進 配偶者控除150万円まで

- ・自民、公明両党は、2017年度税制改正大綱を決めました。
- ・所得税の配偶者控除は配偶者の年収上限を103万円から150万円に事実上引き上げ、パート主婦がより長く働きやすくします。世帯主の年収が1120万円を超える世帯への適用は制限。
- ・ビール系飲料にかかる税額は2020年から2026年にかけて3段階で統一。
- ・タワーマンション節税を抑制。高層階の固定資産税を引き上げ。中層階は横ばい。低層階は引き下げ。

(2016年12月9日 日本経済新聞記事から抜粋)



ネットで買い物 シニアが主役へ

- ・2015年のネットショッピングの年間平均利用額(利用世帯のみ、2人以上の世帯)は、世帯主が50代の世帯が407,988円とトップで、60代、70代と続きます。
- ・シニアのインターネット利用率が急増。50代は2015年末時点で91%と、10年間で16ポイント増えました。60代、70代も急増。

(2016年12月19日 日本経済新聞記事から抜粋)



2016年は0.4%減 型枠工の日給

減少は2010年以降初

- ・型枠工の2016年の平均日給は前年比0.4%減の14,242円。2010年以降、初めて減少に転じました。
- ・工期短縮へ生コン消費量が少ない鉄骨造への工法変化が進んでいるのが影響。
- ・東北が前年比5%減、北海道は同8%増。
- ・金額は17,114円の関東（1%減）が最高で、最低の四国が11,625円。

(2016年12月20日 日本経済新聞記事から抜粋)



パナホーム 完全子会社に パナソニック

住宅を成長の柱に 「リフォーム」「海外」開拓

- ・パナソニックは、パナホームを2017年8月に完全子会社にすると発表。

(2016年12月21日 日本経済新聞記事から抜粋)



出生数 初の100万人割れへ 厚労省2016年推計

少子化止まらず

- ・2016年生まれの子供の数が100万人の大台を1899年の統計開始以降で初めて割り込みます。98万～99万人程度になる見通し。2015年は1,005,677人。
- ・20～30代の女性が減っている影響。2016年の同年代の女性は約1366万人で、10年前に比べて2割減りました。

(2016年12月22日 日本経済新聞記事から抜粋)





子供の視力 最悪更新 文科省学校保健統計

スマホなど原因か 福島の肥満は改善

- ・裸眼の視力が「1.0未満」の子供の割合が過去最高。小学校が31.36%、中学校が54.63%、高校が65.98%で、すべてで過去最高を更新。
 - ・虫歯のある子供の割合は、中学校（37.49%）と高校（49.19%）で過去最低。
 - ・福島県の肥満の子供の割合は、東京電力福島第1原子力発電所事故前の水準に。事故後、屋外での運動制限や、車で子供を送り迎えする保護者が増えたことなどが影響。
 - ・全国的には、肥満傾向児の割合は10年前に比べて減少傾向。
- (2016年12月23日 日本経済新聞記事から抜粋)



スリッパ、実は日本で生まれた 土足厳禁、外国人向けに

靴脱ぐ習慣なく宿泊先でトラブル 草履の感覚 庶民にも定着

- ・部屋履きのスリッパは外国製品と思いがちですが、日本生まれの製品です。生い立ちは明治初期にさかのぼります。
 - ・19世紀に開国した日本に、「お雇い外国人」。はたごや寺社が宿泊先。西洋人は人前で靴を脱ぐ習慣がなく、畳の間に土足で入ろうとしてトラブルに。
 - ・困った横浜の居留地外国人が、東京の仕立て屋に、靴の上から履くオーバーシューズを作るよう依頼。福沢諭吉は、西洋人が家の中で上草履のように使うひも靴に近い履物を「上沓」「スリッパルス」と紹介。
- (2016年12月24日 日本経済新聞記事から抜粋)

り)

